

国際署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2010年7月13日 No134
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

NPTの成果を世界大会に

日本原水協担当
常任理事会開く

国連代表含む多彩な海外代表も参加予定

7月12日、日本原水協の担当常任理事会が東京で開催され平井事務局長が出席しました。会議は3週間後に迫った原水爆禁止2010年世界大会を成功させる取り組みをやりきる決意を固めました。

高草木事務局長は5月のNPT再検討会議以降、日本と世界の反核平和運動が始めて意見をかわす重要な大会であることを強調し、『核兵器のない世界』をめざす世界の草の根



2010年世界大会の成功を と議論した担当常任理事会 7/12 東京

の力を結集して成功させたNPTニューヨーク行動に確信を持って、核兵器廃絶へ世界的な運動方向と課題を探求する大会になるとして大きく成功させようと報告しました。

ルジオ・ドゥアルテ氏(690万筆の署名を受け取った人)をはじめエジプト、ノルウェー、メキシコなどの政府代表など27カ国から75名の海外代表の参加が予定されています。

また、世界大会には国連軍縮問題担当上級代表のセ

原水爆禁止世界大会へ職場・地域から代表派遣を！

大黒 全労連 議長 ら26氏がアピール



2009年世界大会09/8/9 長崎

7月13日、全労連大黒作治議長を初め医労連・田中千恵子、自治労連・野村幸裕、全教・山口隆、国公労連・宮垣忠、生協労連桑田富夫委員長ら26労組中央委員長は連盟で「NPT行動の成果を力に核兵器廃絶を 原水爆禁止2010年世界大会に職場・地域から代表を送ろう！」のアピールを発表しました。「米軍基地撤去、憲法9条守れ、非核平和の日本を目指す草の根の全ての運動を世界大会に結集」し、未来を担う若い世代を大会に派遣し、労働者国民の平和と暮らし、権利を守る労働組合運動の新たな前進の力にしようと呼んでいます。

平和行進16日に岡山到着

県内全市町村網羅の
網の目行進も実施

2010年国民平和行進東京 - 広島コースの岡山県到着が16日と迫ってきました。5月のNPT再検討会議の結論を受け、核兵器廃絶の国際世論の流れを加速させ、廃絶のための具体的プロセスをつくるための議論が行われる今年の世界大会の成功をめざす行進です。

PPO(peace piece okayama)に参加する青年たちは行進に参加する代表がそろいのゼッケンを着用しリレーします。19日は「青年デー」と位置づけ多くの仲間の参加を呼びかけています。またこの日は全国通しの大越さんを囲むつどいも計画。50人の世界大会参加を成功させようとがんばっています。 [右・倉敷美観地区を行進する一行 08/7/21]

